腹腔鏡下結腸悪性腫瘍切除術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)の 施設基準に係る届出書添付書類

1 届出種別 ・新規届出 (実績期 ・再度の届出(実績期	· -		年 月) 年 月)			
2 腹腔鏡下結腸悪性腫 瘍切除術(内視鏡手術 用支援機器を用いる場 合)を術者として10例 以上実施した経験を有 する常勤医師の氏名等	常勤医師の氏名		勤務時間	診療	科者。	该 手 術 の 術 と し て の 経 E例数
			時	間		例
			時[間		例
3 当該医療機関における結腸悪性腫瘍に係る手術(区分番号「K719の3」又は						
「 K 7 1 9 - 3 」)の年間実施症例数 例						
 そのうち、腹腔鏡下結腸悪性腫瘍切除術 (内視鏡手術用支援機器を用いる場合を						
含む。)の年間実施症例数						
例						
4 標榜診療科(施設基準に係る標榜科名を記入すること。) 						
						科
						··· 科
						科
5 外科又は消化器外科 の常勤医師の氏名等(外科又は消化器外科に の常数とは消化器外科に ついて5年以上の経験 を有する者が10年以上の 経験を有する者が1名 以上)	常勤医師の	氏名	勤務時間	診療和	1 2	該診療科の 経験年数
			時間			年
			時間			年
			時間			年
6 緊急手術が可能な体制			(有・	無)
7 常勤の臨床工学技士の氏名						
8 保守管理の計画			(有・	無)

[記載上の注意]

- 1 「1」は特掲診療料施設基準通知第2の4の(3)に定めるところによるものであること。
- 2 「2」及び「5」の常勤医師の勤務時間について、就業規則等に定める週あたりの所定労働時間(休憩時間を除く労働時間)を記入すること。
- 3 「2」及び「3」については、当該症例一覧(実施年月日、手術名、患者の性別、年齢、主病名)を別添2の様式52により添付すること。
- 4 「8」について、当該手術に用いる機器の保守管理の計画書を添付すること。
- 5 当該届出は、病院である保険医療機関のみ可能であること。